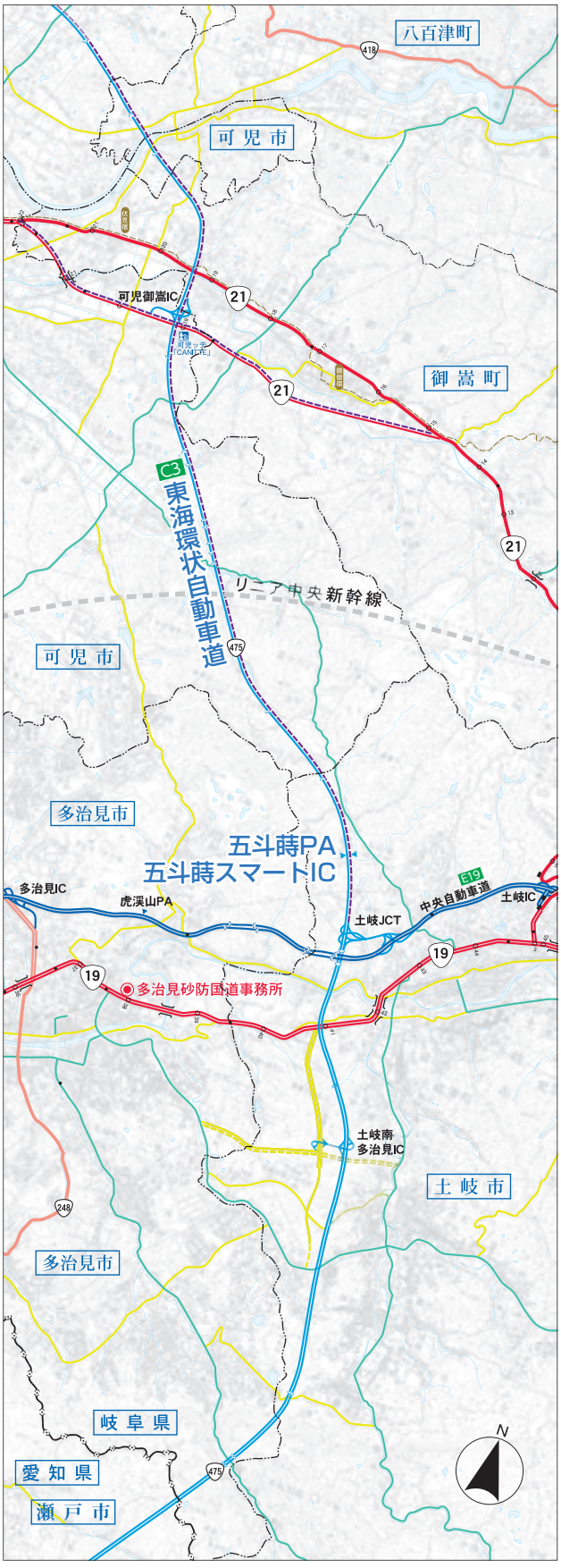
東海環状自動車道（国道475号）



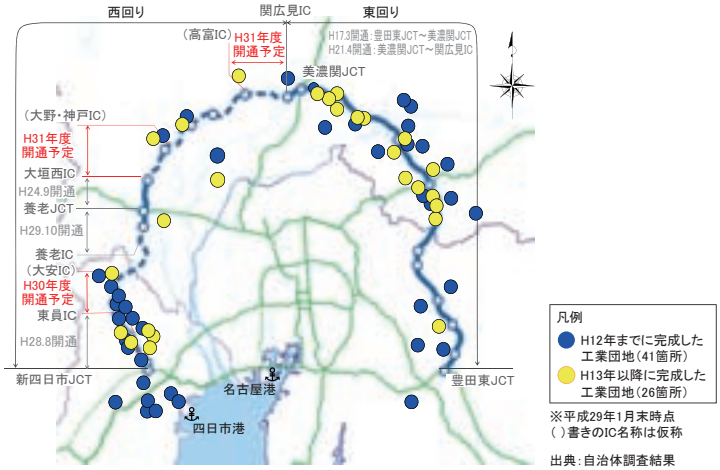
ストック効果

平成17年3月に東海環状道の東回りが全線開通したことで民間投資を喚起し、沿線工業団地で約3.6万人の従業者数が増加しました。
さらに、沿線市町の法人税収は約230億円増加し、全国を大きく上回る1.6倍の伸びとなっています。

※ 総務省「地方財政状況調査」より作成
※ 沿線市町は、東海環状自動車道が通過する15市8町

東海環状自動車道沿線の工業団地・自動車企業

東回り沿線工業団地に自動車関連企業が 67 社立地し、東海環状自動車道の開通により、自動車組立工場への輸送効率が向上しました。



※平成29年1月末時点
（ ）書きのIC名称は仮称

出典：自治体調査結果

五斗蒔（ごとまき）スマートIC

平成25年2月に五斗蒔スマートICが整備されたことにより、平成28年には近接する工業団地が全区画完売しました。土岐アクアシルヴァ※1の所在する泉地区の製造品出荷額等が約1.6倍に増加※2するなど、地域活性化（雇用）に寄与しています。

※1 土岐アクアシルヴァ 平成19年開業、平成28年3月完売
※2 製造品出荷額（製造業）は平成16年と平成26年の比較